

おでかけ見守りシール (由利本荘市 認知症高齢者等見守り事業)



どこシル伝言板® とは?



認知症等で行方不明になった際、衣服等に貼ったQRコードが読み取られると、保護者へ**瞬時に発見通知メールが届きます**。発見者はQRコードを読み取ると、**ニックネームや注意すべきことなど対処方法がわかる**ので安心です。**チャット形式の伝言板だからやりとりは簡単**。お迎えまで迅速に行えます。

どこシル伝言板® の特徴

読み取ると発見者の手順を確認できます

準備はこれだけ

- スマホのメールアドレスを用意する
- 登録シートの記入
- ラベルシールの貼付け

耐洗ラベル



衣服等にアイロンで貼付けます

蓄光シール



持ち物等に貼る暗闇で光るシール

24時間365日OK

夜間も伝言板を通じてやりとりが可能。登録した3名へ瞬時に発見通知メールが届きます。

個人情報の記載不要

氏名・住所・連絡先の記載は不要なので安心です。

声かけをしやすく

ラベル・シールを貼っておくことで、発見者が声をかけるきっかけになります。



耐洗ラベル(アイロンで貼り付けられるもの)



右上腕部



背面 襟元



袖口



帽子側面

蓄光シール(アイロン不可のもの)



ナイロン素材



杖

お問い合わせ

由利本荘市 地域包括支援センター

電話：0184-24-6345

1
**事前受付
初期登録**


ケアマネジャー等に相談しながら登録シートを記入します。登録シートをもとに自治体(もしくは保護者)にて情報登録後、ラベルシールが配布されます。

2
**ラベルシール
貼付け**


配布された耐洗ラベルと蓄光シールを衣服・持ち物等に貼付けます。春夏秋冬物全ての衣服等に貼りましょう。耐洗ラベルは180℃のアイロンで圧着します。

3
**QRコード読み取
行方不明→保護**

 事務局も
受信

4
**読み取り通知
メール受信**


発見者がQRコードを読み取るだけで自動的に読み取り通知のメールが届きます

登録シートが重要!

どこシル伝言板登録シート	
記入日	年月日
保護対象者のニックネーム	
※手帳にて記入してもらう場合 ※個人情報を記入する場合は、 氏名(本名・ニックネーム)での登録は禁止です 例:「お父さん」先生、洋、ご自宅や職場で呼ばれていた愛称等	
①生年月日(年月まで)	西暦 年 月
②性別	男・女
③身体的特徴	※身長や体重、メガネの有無等、個人の特徴を記入する ものなどは必ず記入してください 例:・身長:150cm・②中肉中背・③脚鍛錬使用
④既往症	例:①認知症 ②糖尿病 ※今までにかかったときの病名などを記入してください
⑤保護時に注意すべきこと	※発見時のアドバイスとあります。状況に 応じて適切な行動を取ってください 例:・お出掛けの際、左腕に腕時計を付けてください ・おひじりや、先生と迷子にならない様に、 汗や濡れが目視しやすくしてください ・汗や濡れが目視しにくなら、服装の可能性がある場合での、所持している物をなるべく 動かさないでください
⑥発見通知メールアドレス	※発見時に通知を受け取れるメールアドレスです 送文に行なうことができる方を3つまで登録できます (例:主な連絡先、ご家族、介護支援専門員等)

8
**ご本人
発見者**

お迎え→ご帰宅
保護者

既往症や保護時に注意すべきことを詳細に記入しておくことで、**発見者がご本人に接する際の手助け**となります。ケアマネジャーに相談しながら、適切な情報を記入しましょう。

7
発見者

伝言板でやりとり
保護者
**情報の確認
現在地入力**


警察や病院が保護した場合のみ、電話番号の記載が可能です

 事務局も
受信

6
**発見通知
メール受信**


発見者が発見情報を入力送信すると自動的に発見通知メールが届きます